

市制施行20周年記念エンブレム

合併から20年

誇りに思えるふるさと

広報

伊豆

IZU  
PUBLIC  
INFORMATION



7

2024

No.244

子育て全力宣言  
伊豆市

P2-4 所信表明

P5 毎月12日は、お得な『いずのひ』

P6-9 国民健康保険・後期高齢者医療保険  
被保険者証が更新されます

P10 介護保険料が変わります

P11 1年成婚事業参加者募集

# 所信表明

市長 **菊地 豊**

令和6年伊豆市議会6月定例会にて  
菊地市長が所信表明を述べました。  
その内容をお伝えします。



## 1 移住希望者を最大限受け入れる人口減少対策

伊豆市の人口減少は推測値を超えて悪化している一方で、多くの移住希望者がいます。そしてその多くは「すぐに住宅を購入するのではなく、まずは借家で伊豆市暮らしを実感したい」との要望です。他人に貸したくないなどの事情は



1 牧之郷駅前広場

理解いたしますが、朽ちて活用できなくなつてから処理に困っている市民が少なくないのもまた事実です。地域づくり協議会などの枠組みを生かし、地域コミュニティの維持を目指す人たちとの連携を強化して、移住希望の皆さんを着実に受け入れる体制を整えてまいります。

また、牧之郷駅前広場が完成し、修善寺駅を含めて鉄道駅周辺の都市整備を進めてまいります。市街化調整区域を外す都市計画変更に

## 2 災害死者ゼロを目指す防災

災害死者ゼロを目指すためには、特に行動の制約を受けている高齢の人や障がいをお持ちの人に対する常日頃の配慮と施策が不可欠です。即座に情報を受け取れない人もいますし、発災直後には、そのような皆さんに行政の支援は届きません。何としても地域コミュニティの力が必要です。個人個人の『わたしの避難計画』や地区ごとの『わたしたちの避難計画』

をリアルに作成し、繰り返し訓練していただかなくてはなりません。

また、伊豆には多くの観光客が滞在している可能性がありますし、海岸地区と内陸部の特性に配慮する広域避難も必要になります。すでに7市6町首長会議において伊豆広域防災計画の策定に着手することが合意されていて、今年度前半には計画策定の枠組みが決められるものと見積もっています。そのなかには医療機関や公共交通機関との広域連携も含まれるはず



2 津波避難複合施設『テラス オレンジ トイ』イメージ

## 3 公教育における多様な選択肢の確保

少子化が進行することで、児童・生徒の学びや活動の選択肢が少なくなる懸念があります。まずは、来年春季に開校する伊豆中学校と土肥小中一貫校の連携を強化しなければなりません。条例のうえでは別の学校になりますが、同じ学校の2キャンパスにするくらいの対策が必要だと考えています。その内容は教育委員会の専権事項になりますので、市長としては生



3 伊豆中学校イメージ

徒の移動手段の確保に努める所存です。

部活動の地域移行も、都市部と伊豆市ではかなり事情が異なると思います。以前、市長会で何った講話で、中学生が高校生や大人と一緒に練習することや複数種目を選択することなどの提言もありました。現行の部活動のあり方に捉われず、地域スポーツを指導している皆さんにも参画していただき、いわゆる『伊豆市スポーツ協議会』のような議論の場を設ける

## 4 経済的活力維持のための産業振興

まずは、基盤産業としての観光振興を強化します。『基盤産業』と称しているのは重要性としての優劣ではなく、対象とするマーケットの大きさの違いです。伊豆市民をマーケットとすれば2万8千人、しかし観光交流客は3百万人を超える数になります。人口減少が進む一方で、観光地としての市の魅力は着実に高まっています。年間3百万人を超える来訪者をマーケットとして活用しない手はありません。宿泊施設や飲食店に限らず、周辺市町と連携して少しでも多く消費していただく仕組みが必要だと思えます。伊豆が一体となって道路改良を要望する、有機的な情報発信を行なう、伊豆の風情に合った景観を整備するなどの施策を伊豆広域に呼びかけます。来年度に向けて、桜や梅などの花

市制20周年記念事業！伊豆市の20歳をみんなでお祝い！！

# 毎月12日は、お得な『いずのひ』

問合せ 企画財政課 ☎ 0558 (72) 9873

伊豆市と伊豆の国市の市制20周年<sup>\*</sup>を記念した連携事業です。（※令和6年度：伊豆市、令和7年度：伊豆の国市）伊豆市と伊豆の国市の事業所の皆さんが『いずのひ』を盛り上げるため、市民の皆さんに独自の割引やサービスを提供します。ちょっとお得で楽しいサービス『いずのひ』を、ぜひご利用ください！期間は、8月12日（月・祝）～令和8年3月12日（木）まで。

## 『いずのひ』8月のピックアップ

**01 じよんのび cafe**

伊豆の国市の自然派カフェ  
（ヴィラ山魚亭と CAFE NAMAKEMONO）  
とコラボしたサービスを提供！  
（後日、インスタグラムで発表）



**02 Izula 修善寺**

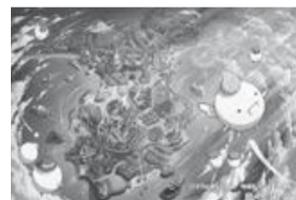
『伊豆満喫そば』<sup>いい伊豆</sup> 1,112 円で販売。  
イズシカ・シイタケ・桜エビ天ぷらで伊豆を満喫！



通常 1,360円相当

**03 三島信用金庫**

『いずのひ』限定ノベルティプレゼント



**04 グリーンヒル土肥**

各種ソフトクリーム商品を  
バニラ味から桜葉味に変更



**05 うらら修善寺**

冷凍生ぎょうぎ3種食べ比べ  
セットの販売（数量限定）



**06 湯の国会館**

ポイント2倍



### 最新情報はこちらから

サービスを受けられる店舗は、市インスタグラム、ホームページでチェック！

▼市インスタグラム ▼市ホームページ



### 参加事業者募集中

お気軽にお問い合わせください。

▼申込み



1年間を通じて、さまざまな市制20周年記念事業を開催します！こちらもご期待ください！

7月21日（日）	いずっこプリマ	10月26日（土）	伊豆の国市連携婚活イベント
7月28日（日）	伊豆の国市合同自転車教室	11月4日（月・祝）	いずっこスマイルタウン
8月12日（月・祝）	いずのひ	11月4日（月・祝）	長谷川 義史 絵本ライブ
8月12日（月・祝）	サイクルスポーツセンター市民感謝デー	11月10日（日）	消防フェスタ
8月21日（水）	中学生議会	11月17日（日）	グリーンコンサート
10月13日（日）	げんきスポーツフェスタ	令和7年1月19日（日）	伊豆市駅伝大会

令和6年度 所信表明



4 わさび汁を見学する外国人

祭り、ほたる祭り、もみじ祭りなどは伊豆全体のプロモーションの準備を呼びかける所存です。また、伊豆市の特性に応じた農業の振興も欠かせません。特に競争力の強い特用林産（ワサビ、シイタケ）はもとより、狩野川最上流部の清涼な水を生かした農業もまだまだ伸びしろのある産業だと考えています。子どもたち、孫たちに安全で美味しい食材を与えるだけでなく、外国の人を含む富裕層には価値に見合った価格で消費していただくことができます。

伊豆市の未来を拓くためには、一定規模の将来投資が必要です。現在の事業、市民サービスを維持するだけでは、将来の市民に対するサービスを提供できなくなってしまう。人口減少は伊豆市の職員確保にも大きな影響があり、近い将来は必要とする職員を確保できないことを前提とした改革に着手する必要があります。すでに導入した民間企業への包括委託に加え、そもそも職員の行政事務を抜本的に改革しなければなりません。先事例も多々

## 5 行政DXと公共施設再編成の推進

未来に向けて大きな将来性のある産業です。伊豆市は人口の割に製造業も多く、これら事業所の留置も大切な課題です。伊豆市の課題は農地以外に広く平坦な土地がないことで、土地利用の在り方を抜本的に見直す段階にきているものと考えています。

## 市制施行20周年記念エンブレムのご紹介



市制20周年の機運醸成を図るため、記念エンブレムを制作しました。市若手職員が中心となってデザインし、市内の児童・生徒の投票により決定しました。

帰郷性が高い『ツバメ』をモチーフに、伊豆市を巣立った子どもたちが外に出て成長し、伊豆市に戻って子育てをするイメージを描いています。

ワサビの花を口にした親鳥が、成長して戻ってきた子どもを迎え入れている様子をグラフィック化し、ふるさと伊豆市を巣にたとえ、アルファベット IZU で表現しています。

ありますので、実際に携わる職員がみずから提言し、実行する気風を強めてまいります。さらに、公共施設の集約・再編成は可能な限り前倒しで進める所存です。天城会館、総合会館、虹の郷、萬城の滝キャンプ場などに対する民間企業の活用策をヒアリングするたびに、既存施設を持っていることの負担を痛感いたしました。規模が大きく、老朽化した施設は時をおけばおほくほど、処理が難しくなっています。わたしたちが直面している課題の大きさをぜひ市議会の皆さんにもご理解いた

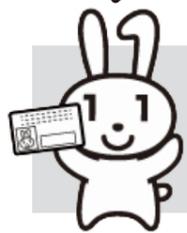


5 包括委託の一例：窓口のアウトソーシング

だき、あと押しをいただきたく、よろしく願い申し上げます。

マイナ  
保険証

# マイナンバーカードは 健康保険証として利用できます



マイナポータル（行政手続のオンライン窓口）で自身の特定健診情報やお薬情報・医療費通知情報を閲覧できます。本人が同意をすれば、初めての医療機関でも、特定健診情報や今までに使ったお薬情報が医師などと共有できます。

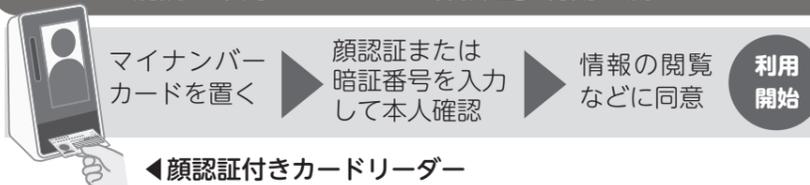
＼とても簡単！／

マイナンバーカードを病院・薬局に持っていき、実際に健康保険証として利用することが可能です。

（利用するためには、顔認証などの本人確認が必要です。）



## 病院・薬局での『マイナ保険証』利用の流れ



なお、健康保険証として利用するには、『健康保険証利用登録』が必要です。健康保険証として利用するための申し込み手続きは、病院・薬局・市役所窓口などで行なうことができます。

※マイナンバーカードの電子証明書は、5年ごとの更新が必要です。

## 『マイナ保険証』利用のメリット

メリット 1 医療費を20円節約できる

紙の保険証よりも、皆さんの保険料で賄われている医療費を20円節約でき、自己負担額も少なくなります。



メリット 2 スムーズな医療を受けられる

過去のお薬情報や健康診断の結果を見ることができるようになるため、身体の状態や他の病気を推測して治療に役立てることができます。



メリット 3 手続きなしで高額医療の限度額を超える支払いを免除できる

限度額適用認定証などがなくても、高額療養費制度における限度額を超える支払いが免除されます。



＼まだカードをお持ちでない人へ／

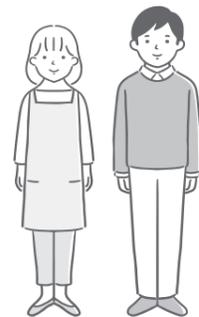
ぜひこの機会にマイナンバーカードを作成しませんか？

詳細は、マイナンバーカード総合サイト、市民課（☎72-9855）または各支所へ

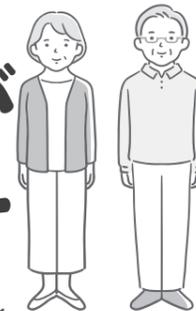


▲マイナンバーカード総合サイト

## 国民健康保険・後期高齢者医療保険 被保険者証が更新されます



# 『被保険者証』が 7月下旬に届きます

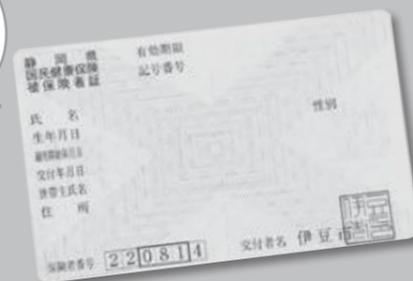


問合せ 市民課 ☎0558(72)9856

## 『有効期限』にご注意ください

### 国民健康保険被保険者証 （兼高齢受給者証）

白色の封筒でお届け



クリーム色→藤色

国民健康保険に加入している人  
※世帯主宛てに世帯全員分を送付

### 後期高齢者医療被保険者証

黄色の封筒でお届け



藤色→緑色

75歳以上の人または『障害認定』により制度に加入している人

## 健康保険証の 廃止について

国から示されたマイナンバーカードと健康保険証の原則一体化の方針に基づき、従来の健康保険証は令和6年12月2日（月）に廃止されます。

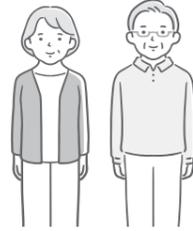
なお、令和6年7月に交付する健康保険証は、廃止後も有効期限（令和7年7月31日）までは引き続き使用できますので（一部の人除く）、有効期限が切れるまで廃棄せずにお持ちください。

2年ごとの  
定期算定

# 後期高齢者医療制度の 保険料率が改定されます

後期高齢者医療制度の保険料は、被保険者全員が負担する『均等割額』と被保険者の前年の所得に応じて負担する『所得割額』を合計して、個人単位で計算されます。

この保険料率は各都道府県の広域連合が、医療費の増加などを見込んで2年ごとに算定しており、令和6・7年度の保険料率は、次のとおり改定されました。



## ▼ 令和6・7年度の保険料率

区分	令和4・5年度	令和6・7年度
所得割率	8.29%	9.49% (※1)
均等割額	42,500円	47,000円

### ○ 年間保険料の計算方法 (限度額 80万円)

年間保険料 = 『所得割額 (前年の総所得金額等 - 基礎控除額 43万円) × 9.49%』 + 『均等割額 47,000円』  
(100円未満は切り捨てになります。)

(※1) 令和5年の基礎控除後の総所得金額等が58万円を超えない人に対して課する令和6年度の所得割率は、8.80%とする。

### ▼ 賦課限度額 中間所得者層の負担軽減を図るため、賦課限度額が引き上げられました。

区分	令和4・5年度	令和6・7年度
賦課限度額	66万円	80万円 (※2)

(※2) 令和6年度の賦課限度額は、次の人につき73万円とする。

○ 昭和24年3月31日以前に生まれた人

○ 令和7年3月31日以前に高齢者の医療の確保に関する法律第50条第2号の認定(障害認定)を受け、被保険者の資格を有している人。ただし、昭和24年4月1日から昭和25年3月31日までに生まれた人で75歳に達した後に、当該認定を受けた広域連合の区域内に住所を有しなくなった人を除く。

### ▼ 均等割額の軽減対象

均等割額の5割軽減および2割軽減について、所得の低い人の負担軽減を図るため、軽減判定所得基準額が引き上げられ、**軽減対象者が拡大されました。**

均等割額の軽減判定所得基準額 (世帯主および世帯のすべての被保険者の総所得金額などの合計)

軽減割合	令和5年度	令和6年度
5割軽減	43万円 + 29万円 × 被保険者数	43万円 + 29万5千円 × 被保険者数
2割軽減	43万円 + 53万5千円 × 被保険者数	43万円 + 54万5千円 × 被保険者数

### ▼ 収入別保険料額 (年額) のモデルケース (単身世帯で、年金収入のみの場合)

年金収入額	令和5年度	令和6年度	令和7年度
300万円 (現役並所得者の金額)	164,300円	186,500円	186,500円
190万円 (厚生年金受給者の平均年金額)	51,900円	56,000円	58,600円
80万円 (基礎年金受給者の年金額)	12,700円	14,100円	14,100円

令和6年度  
から

# 国民健康保険税の 税率が改定されます



## 国民健康保険制度

国民健康保険は、病気やけがをした際に安心して医療機関にかかることができるよう、加入者の皆さんの国民健康保険税と国や県の公費により成り立っている医療保障制度です。

平成30年度から国民健康保険制度改革により、県が国保財政の責任主体となりました。医療費は県が全額負担し、市は国民健康保険事業費納付金を納めつつ、健全な財政運営を図るため、県が設定した標準保険税率を参考に適正な国民健康保険税率を設定しています。

## 税率の改定

当市における国民健康保険制度を取り巻く環境は、加入者の減少や少子高齢化、医療技術の高度化による医療費の増加などにより、安定的な運営が厳しい状況となっています。

このような状況を踏まえ、令和6年度から国民健康保険税の税率などを改正します(下表参照)。加入者の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

### ▼ 国民健康保険税率

区分		現行	改定後 (令和6年度から)	差額など
医療保険分 (国保加入者すべて)	所得割率	6.90%	6.90%	0%
	均等割額	26,600円	26,600円	0円
	平等割額	19,000円	19,000円	0円
	課税限度額	650,000円	650,000円	0円
後期高齢者支援金分 (国保加入者すべて)	所得割率	2.41%	2.53%	+0.12%
	均等割額	9,400円	9,900円	+500円
	平等割額	6,800円	6,800円	0円
	課税限度額	200,000円	220,000円	+20,000円
介護納付金分 (加入者のうち40歳以上 65歳未満)	所得割率	2.12%	2.19%	+0.07%
	均等割額	14,800円	15,600円	+800円
	課税限度額	170,000円	170,000円	0円

○均等割額・・・加入者1人当り ○平等割額・・・1世帯当り ○課税限度額・・・後期支援金分が引き上げられました。中間所得者層の負担軽減を図るため、限度額が設けられています。

### 所得が少ない世帯への国民健康保険税の軽減

世帯の総所得が基準以下の場合『被保険者均等割額』と『世帯別平等割額』が軽減されます。

世帯主(国保加入者でない場合を含む)と加入している家族の総所得が、国の定める基準額以下の世帯が対象となります。

軽減対象となる所得基準	軽減割合
基礎控除額(43万円) + 10万円 × (給与所得者等の数 - 1)	7割軽減
基礎控除額(43万円) + 被保険者 × 29万5千円 + 10万円 × (給与所得者等の数 - 1)	5割軽減
基礎控除額(43万円) + 被保険者 × 54万5千円 + 10万円 × (給与所得者等の数 - 1)	2割軽減

あなたの『結婚したい』を伊豆市が応援します! /

# 1年成婚事業 参加者募集

問合せ 企画財政課 ☎0558 (72) 9873

専任の婚活コンシェルジュとともに  
1年以内の成婚を目指す参加者を募集します。

## POINT!

●初期費用などの入会金 20 万円を伊豆市が負担!

月会費のみで活動できるスペシャルコース。

●専任のコンシェルジュが完全サポート

プロによる写真撮影

本人の希望に沿ったお相手を紹介 など

●14.5 万人の中からお相手探し!

日本最大級のデータベースの中からお相手を探すことができます。

●秘密厳守!

登録およびサービス利用などにおいて、ご本人様と市が直接やり取りすることはありません。

## 対象

- ①市内に住所を有するおおむね 20 歳以上 43 歳以下の人
- ②結婚を前提として本事業に参加する意思がある人
- ③結婚後も市内に住所を有する意思のある人
- ④市税に滞納がない人
- ⑤サービス利用開始から 1 年間継続して活動できる人

主催/伊豆市 委託/マリッジ株式会社

【募集期間】6月1日(土)~8月20日(火)

※定員に達し次第締め切り

【定員】10人

【申込方法】電話または下記 QR コードから

電話番号: 0120-81-4150

(受付時間: 10 時~ 20 時 / 水曜定休)



▲マリッジホームページ

## その他の出会い結婚支援はこちら

昨年度に引き続き、県と市町が運営する結婚支援拠点『ふじのくに出会いサポートセンター』の会費補助や婚活イベントを実施します。

情報は随時更新しますので、市ホームページをご確認ください。



▲市ホームページ

『基準額』の決まり方・わたしの保険料は?

65歳以上対象

令和6年度から

# 介護保険料が変わります

問合せ 健康長寿課 ☎0558 (74) 0150

国の制度改正があり、市の介護サービスに必要な費用などについて、令和6年度から令和8年度の介護保険料を見直しました。介護保険は、皆さんからの保険料を財源に、介護が必要になった際に安心してサービスを利用できるよう社会全体で支える制度です。



## ▶『基準額』の決まり方

各所得段階において保険料を決める基準となる額を『基準額』といいます。

基準額の算出方法  $\frac{\text{市で介護保険給付にかかる費用} \times \text{65歳以上の人の負担分(23\%)}}{\text{市の65歳以上の人数}}$

年間 保険料 基準額	見直し前	見直し後
	令和3年度~令和5年度	令和6年度~令和8年度
	63,600円(月額5,300円)	67,200円(月額5,600円)

## ▶わたしの保険料は?



▲市ホームページ

算出された『基準額』をもとに、  
本人と世帯の課税状況や所得に応じて、段階的に決まります。

分かりやすく説明してある同封の冊子をぜひ、ご覧ください



詳細は

8月中旬に発送する『年間保険料額の通知』でご確認ください。



## 介護保険負担限度額認定証の更新

現在交付している『介護保険負担限度額認定証』の有効期限は、7月31日(水)です。8月以降も認定証が必要な人は更新手続きが必要です。6月下旬に申請書を郵送しましたので、有効期限内に手続きをお願いします。

詳細は

6月下旬に発送した『更新通知』または市ホームページをご確認ください。



▲市ホームページ

### 夏休みこども手話教室

一聞こえない人と話してみよう！

今話題の手話に触れてみませんか？ゲームや手話歌を交えながら楽しく手話を学ぶことができます。

とき／7月30日(火)、8月7日(水) 各日10時～12時  
ところ／生きいきプラザ

対象／市内小学生20人  
(親子での参加可)

持ち物／飲み物、筆記用具

参加費／無料

申込期限／7月24日(水)

問合せ・申込み 社会福祉課 ☎72-9863



▲申込みはこちら

### 伊豆おシゴトさがしフェア2024

伊豆市・伊豆の国市および両商工会では、市内への就職を検討している人と市内企業・団体の雇用をマッチングするため、『伊豆おシゴトさがしフェア2024』を開催します。

とき／7月27日(土)

13時～15時30分(最終入場15時)

ところ／伊豆の国市長岡中央公民館  
あやめ会館3階多目的ホール  
(伊豆の国市長岡346番-1)

出展企業／伊豆市・伊豆の国市に事業所がある25社

※年齢制限はありません。

※出展企業は、市または商工会

ホームページをご覧ください。

問合せ 観光商工課 ☎72-9911



▲詳細はこちら

### 『龍～伊豆市で見つけた！龍にまつわるあれやこれ～』展開催

一今年の干支・辰にまつわる資料をご紹介しますー

とき／7月9日(火)～12月20日(金) 9時～16時

※毎週木曜日休館

ところ／伊豆市資料館(伊豆市上白岩425-1)

料金／大人210円、高校生以下100円

問合せ 伊豆市資料館 ☎83-1859

## 伊豆市役所からの お知らせ

市役所へのお問い合わせは、原則  
平日8時30分から17時15分まで  
(年末年始を除く)。  
伊豆市の市外局番は0558。

○伊豆市情報メール  
イベント・災害情報など発信中。  
いざというときのためにも今から登録！

伊豆市情報メール

○伊豆市公式SNS  
Facebook, Instagram, X(旧Twitter),  
LINEやっています。  
いいねやフォロー、お願いします！

伊豆市公式SNS

## 開催

### フリマアプリ講習会

ーフリマアプリを上手に活用しようー

リサイクル推進のためのごみの減量化の一環として、自宅で使わなくなったものを、フリマアプリで必要とする人に譲ってみませんか？

とき／

①7月21日②7月28日③8月18日④8月25日

全日程日曜日 10時～11時30分

※④のみ13時～14時30分にも開催

ところ／①土肥集学校  
②天城湯ヶ島コミュニティーセンター  
③市役所中伊豆支所  
④生きいきプラザ

持ち物／スマホ、筆記用具

定員／各日程10人程度

申込み／右記QRコードから

問合せ 環境衛生課 ☎72-9857



▲市ホームページ

# TOPICS

## 1 萬城の滝まつりで 展望デッキ完成式典

5月26日、萬城の滝まつりが開催され、まつりの中で、4月に完成した展望デッキの完成式典を行いました。萬城の滝は、「両想いの滝」ともいわれ、デッキの完成により両サイドから間近で瀑布を眺めることができるようになったことから『両想いの滝見ロード』と名付けました。滝まつり実行委員長の青田守弘さんは「両想いのスポットとして周りの人に魅力を広めてほしい」と話しました。まつりでは、体験エリア、フードエリア、音楽エリアを設け、市内外からの多くの来場者でにぎわいました。



▲『両想いの滝見ロード』で滝を眺める来場者

## 2 交通死亡事故ゼロ 500日達成で表彰

5月30日、交通死亡事故ゼロ連続500日達成の表彰伝達式が行なわれ、『交通安全優良市町』として、伊豆市が県交通安全対策協議会から表彰状が贈られました。県くらし・環境部くらし交通安全課長が「今後も引き続き住民と一体になった積極的な交通安全活動を展開していただき、交通事故ゼロの記録をさらに更新していただき、交通安全を期待申し上げます」と県交通安全対策協議会会長である鈴木康友知事の祝辞を代読しました。



▲市内の交通死亡事故ゼロ 500日に貢献した皆さん

## 3 『白びわ』狩りが大盛況！

6月1日、土肥の小下田で『白びわ』狩りが行なわれ、市内外から多くの来場者が訪れました。朝6時に家を出て横浜から参加した家族は「フルーツ狩りが好きで、ネットで調べたら『幻』と書いてあって気になって来ました。皮がキレイにむけて、小さめだけど甘くておいしい」と話しました。収穫時期が短いことや、果肉が柔らかく傷つきやすいことで『幻』といわれる白びわを求め、想定以上の来場者が訪れ、予定より2日短い、3日間で終了となりました。



▲『白びわ』狩りを楽しむ来場者

### 夏の交通安全県民運動

夏休みが近づき、交通量が増加します。安全確認の徹底や思いやり運転を心掛け、交通事故防止に努めましょう。

期間／7月11日(木)～20日(土)

スローガン／

～安全をつなげて広げて 事故ゼロへ～

運動の重点／

- 子どもと高齢者の交通事故防止
- 自転車と二輪車の安全利用の促進
- 飲酒運転等危険運転の根絶
- 登下校時間帯の安全確保

問合せ 地域づくり課 ☎74-3066



### 青少年の非行・被害防止啓発運動

7月の『青少年の非行・被害防止全国強調月間』に合わせ、青少年の健全育成に取り組む団体などが、通勤者・通学者へ呼び掛けを行ないます。

とき／7月12日(金) 7時～8時

ところ／修善寺駅構内および周辺

内容／啓発品の配布と呼び掛け

問合せ 社会教育課 ☎83-5476



### 社会を明るくする運動推進強化月間

—7月1日(月)～31日(水)—

犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、犯罪や非行のない明るい社会を築くために、何が必要か考えてみませんか？

スローガン／

～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支えるチカラ～

目標／

- 犯罪や非行を防止し、安全で安心して暮らすことができる明るい地域社会を築くための取り組みを進めよう。
- 犯罪や非行をした人たちの立ち直りを支えよう。

問合せ 社会福祉課 ☎72-9862

### 『市制20周年記念エンブレム』入りナンバープレート

—8月1日(木)から交付開始!—

原動機付自転車(50cc以下のみ)を対象に、市制20周年を記念して作成したエンブレム入りのナンバープレートを交付します。

新規取得や変更時に付けてみませんか？

交付場所／税務課または各支所

取得方法／本庁および各支所にて受け付け順

※希望ナンバーは1番～3番までに

限り、交付開始の8月1日(木)

に本庁で整理券を配布した後、抽

選となります。

▲申込みはこちら

※詳細は、市ホームページからご確認ください。

問合せ 税務課 ☎72-9854



▲ナンバープレートイメージ

### 農林業センサス調査員

—調査員をやってみませんか?—

農林業センサスは、農林業の実態を明らかにすることを目的に5年ごとに実施する統計調査です。

業務内容／

1月～3月までの間に調査世帯を訪問し、調査対象の判定や調査票の配布・回収・審査を行ないます。

応募資格／

- 20歳以上の人
- 税務・警察・選挙に直接関係のない人

報酬／10,000円～60,000円程度

(担当件数により変動)

応募期限／8月末

応募方法／電話またはメール、

右記QRコードから

※詳細は、市ホームページを確認ください。

※応募多数の場合は、事務局で調整します。

問合せ・申込み 地域づくり課 ☎74-3066

MAIL:kikaku@city.izu.shizuoka.jp



▲市ホームページ

### 募 集

### 市民アンケートを実施します

市民の皆さんの生活環境の改善や将来に向けたより良いまちづくりに活かしていくため、アンケート調査を実施します。

期限内の回答にご協力をお願いします。

対象／市内在住の18歳以上の人から無作為抽出で選んだ2,000人

調査期間／6月25日(火)～7月12日(金)

※消印有効

回答方法／対象者のご自宅にアンケート用紙を送付しますので、ご記入のうえ同封の返信用封筒にて返送、またはアンケート用紙内QRコードからWEBにて回答してください。



問合せ 企画財政課 ☎72-9873

### 市民後見人養成研修

—身近な地域の支援者として、活躍しませんか?—

『市民後見人』は、認知症や精神障がいなどで判断能力が不十分な人の生活を市民目線で支援する、成年後見活動の担い手です。

養成研修では、市民後見人として活動するうえで必要な知識や技術を学びます。

養成期間／10月9日(水)～令和7年2月7日(金)

内容／

- YouTube視聴(在宅学習)
- 集合学習
  - とき／10月9日(水)、11月15日(金)、12月19日(木)、令和7年2月7日(金)
  - ところ／伊豆の国市葦山福祉・保健センター
- 体験学習 養成研修期間内に実施

参加費／無料

※研修の受講希望者には、事前に個別で説明を行いますので、説明会の申し込みをお願いします。

申込み期限／8月2日(金)

申込方法／下記QRコードまたは電話

問合せ・申込み

社会福祉課福祉相談センター ☎72-3202



▲申込みはこちら

### 結婚したい人を応援!

—出張登録・相談会in伊豆市—

県と市町が運営する結婚支援サービス『ふじのくに出会いサポートセンター』を利用して、気軽に婚活を始めませんか？

センター相談員が、個別(完全予約制)に会員登録のお手伝いや本人、ご家族からの結婚相談にお応えします。

とき／7月27日(土) 10時～17時

ところ／市役所別館2階 第2会議室

対象／結婚を希望する独身者およびそのご家族

定員／4人(募集定員に達し次第受付終了)

申込期限／7月20日(土)

申込方法／下記QRコードから

問合せ 企画財政課 ☎72-9873



▲申込みはこちら

### 家庭菜園勉強会 秋野菜編

—環境にやさしい農業セミナー—

環境にやさしい有機栽培・自然農法による野菜作りのコツを学んでみませんか？

とき／8月17日(土)、9月21日(土)

各日9時30分～12時(受付9時15分～)

ところ／天城湯ヶ島コミュニティセンター2階多目的ホール(伊豆市湯ヶ島161-1) および実習用畑

対象／実習用畑まで歩ける人(300m程度)

定員／50人

参加費／無料

申込み／次のいずれかによる

- QRコードから申込みフォームを入力
- 電話
- 氏名・住所・電話番号を農林水産課へFAX

問合せ・申込み 農林水産課

☎0558-72-9892 FAX:0558-72-9909



▲申込みはこちら

## 各種相談

相談種類	とき	ところ	予約	問合せ
① 無料法律相談	14日(水) 10時~12時	生きいきプラザ	要予約	市民課 ☎72-9858
② 行政相談	13日(火) 9時~12時	市民相談室	要予約	市民課 ☎72-9858
③ 職業相談	平日 9時30分~17時	伊豆市地域職業相談室(柏久保)	不要	伊豆市地域職業相談室 ☎74-3075
④ 消費者相談(随時受付)	平日 8時30分~17時15分 第2木曜日 10時15分~19時	市民課	不要	伊豆市消費生活センター(市民課) ☎72-9858
⑤ 障がい者福祉なんでも相談	26日(月) 13時30分~15時 8月19日(月)までにお申し込みください。	生きいきプラザ	要予約	社会福祉課 ☎72-9863
⑥ 人権相談	13日(火) 14時30分~16時	生きいきプラザ 土肥支所	要予約	社会福祉課 ☎72-9862

- ① 相続・離婚・交通事故などの相談に顧問弁護士が応じます。お1人様1回限りです。
- ② 行政に関する苦情や要望、問い合わせなどを聞き解決を図ります。
- ③ ハローワーク三島が伊豆市と共同運営する職業相談窓口です。
- ④ 契約トラブル、身に覚えのない請求などの相談に、専門の消費生活相談員が応じます。
- ⑤ 障がいに関する相談に当番事業所が応じます。完全予約制(相談予約期限までにお電話で申し込んでください)。
- ⑥ 家庭内や地域での困りごと、不当な差別やいじめなどの相談に応じます。

## 納期限

項目	期限
上下水道料金(修善寺地区)、温泉料金	26日



## 人口推移

人口	男	13,503人	
	女	14,547人	
合計	28,050人		
世帯数	13,545世帯		
※令和6年5月1日からの増減			
転入数	151人	転出数	68人
出生数	3人	死亡数	49人
その他(増)	0人	その他(減)	1人
増	154人	減	118人

(令和6年6月1日現在)

## 伊豆中央警察署管内 犯罪発生状況(5月)

犯罪名	件数(前年比)
刑法犯	159(+26)
窃盗犯	109(+13)
うち空き巣	4(+4)
うち自転車窃盗	6(-6)
特殊詐欺	6(+5) 571万円(+422万円)
サギ電話	63(-37)

(令和6年5月31日現在)



▲伊豆中央警察署  
ホームページ



1	木		16	金	
2	金		17	土	
3	土		18	日	
4	日		19	月	●図書館休館日(市内図書館)
5	月	●図書館休館日(市内図書館)	20	火	●2歳・2歳6カ月児健診・フッ化物塗布(生きいきプラザ)
6	火	●離乳食教室(生きいきプラザ)	21	水	●健康相談・フッ化物塗布(生きいきプラザ)
7	水		22	木	●まちの保健室(天城湯ヶ島支所) 
8	木		23	金	●3歳児健診(生きいきプラザ) ●修善寺図書館休館日(館内整理)
9	金		24	土	
10	土		25	日	
11	日		26	月	●図書館休館日(市内図書館)
12	月・祝	●図書館休館日(市内図書館)	27	火	●まちの保健室(昼と夜/生きいきプラザ)
13	火		28	水	●健康相談・フッ化物塗布(土肥支所)
14	水		29	木	
15	木		30	金	
			31	土	

: 市民課・税務課窓口延長(本庁) ※税務課は証明書発行のみ : 修善寺図書館開館延長

## 休日当番医

※緊急の場合は119

日	医療機関	所在地	電話番号
4(日)	大仁クリニック	伊豆の国市大仁	☎0558(76)2556
11(日)	南雲整形外科	伊豆市柏久保	☎0558(72)3111
12(月・祝)	西脇内科	伊豆の国市大仁	☎0558(76)3712
18(日)	大和堂医院	伊豆市修善寺	☎0558(72)0015
25(日)	伊豆長岡小児クリニック	伊豆の国市中	☎055(949)1321

365日 20時~23時  
**伊豆保健医療センター夜間急患室**  
伊豆の国市田京 ☎0558(76)0111  
※事前に電話でご相談ください。

365日 24時間 **静岡こども救急電話相談**  
ブッシュ回線の固定電話、携帯電話は、局番なしの #8000  
緊急・重症の場合は、迷わず「119」へ

## 公共施設休業日

施設名	日程
市役所	土・日・祝日
図書館	月曜日 (修善寺図書館は第4金曜日休館)
伊豆市リサイクルセンター	土(11時~)・日・祝日
土肥リサイクルセンター	土・祝(11時30分~)・日
クリーンセンターいす	土(12時~)・日
中伊豆室内温水プール	4月1日(月)~令和7年3月31日(月)まで(改修のため)
イズシカ問屋	土・日・祝日
湯の国会館	第2・第4水曜日(祝日の場合は営業)
伊豆市資料館	木曜日
修善寺 虹の郷	6日、20日、27日
白岩の湯	改修工事のため休館中 再開日未定



ふくわ きこ  
福和 希子ちゃん  
(牧之郷)

かとう ぜん  
加藤 善ちゃん  
(修善寺)

もちづきしゅう  
望月 柊ちゃん  
(柏久保)

もりの ゆき  
森野 雪稀ちゃん  
(瓜生野)

いちむらひより  
市村 陽愛ちゃん  
(加殿)

おがわ ゆいか  
小川 結禾ちゃん  
(大野)

わたなべてつ  
渡辺 哲ちゃん  
(瓜生野)

かわぐち けい  
川口 慶ちゃん  
(市山)

**歯っぴい kids**  
3歳児健診でむし歯がゼロだったお子さんを紹介します。

問合せ 子育て支援課 ☎0558(72)9850

**乳歯と永久歯について**  
3歳頃は、乳歯が生えそろう、噛む力も育ってきます。歯ごたえのあるものをゆっくり噛んで食べることで、あごの成長や永久歯の歯並びにも良い影響を与えます。

伊豆市で子育て中の家族によるエピソードリレー

**Very Happy 子育てスマイルシェア vol.81**

なかやま 中山さん家族  
ほしの 星野さん家族 (下船原地区)  
だい 大いばみ 美穂ママ  
ひな 陽ちゃん (7歳)  
あや 彩ちゃん (6歳)

花かんむりを作ったよ  
修善寺駅のイベントへ行ったらよ

ブランコ楽しい～

伊豆市の暮らし  
約2年半前に、中伊豆地区から天城湯ヶ島地区へ引っ越しました。子どもが小さかった頃は、原保の支援センターでお友だちと遊び、先生に悩みなどを相談、情報交換をして母子ともにお世話になりました。伊豆市で開催されるイベントに出掛けることも多く、子どもたちの好きなお団子やチョコバナナを買って楽しみました。  
また、じいじやばあばと山へ遊びに行ったり、餅つきをしたり野菜を収穫したりもします。庭で遊ぶのも大好きで、休日には家族や友人とBBQをしたり夏にはプール遊びなどもします。これからも自然の中でたくましく育てていってほしいです。  
(美穂ママ)

NEXT ▶ あだち ともえ 足立 智江さんにパトタッチ

ファミリー・サポート・センター『まかせて会員』募集中！  
～少しのサポートで助かる子育て～

伊豆市子育てキャッチコピー  
**育て育つ**  
伊豆市子育て審議中！  
問合せ 子育て支援課 ☎0558(72)9864

**《ファミリー・サポート・センターとは？》**  
子育て中の方が、仕事や急用などで子どもの世話ができないときに、『まかせて会員』の人がサポートをする、地域における会員相互の子育て支援の仕組みです。  
「子育て支援に興味がある」「空いている時間を有効活用したい」「子育て経験を活かしたい」など、活動していただける人は、ぜひお申し込みください。

**育児を応援したい人（まかせて会員）**  
○市内在住で自宅で子どもを預かることができる人  
○子育て支援に興味がある人  
※特に資格や経験はなくてもかまいません。  
活動するにあたり、必要な講習を受けていただきます。

**報酬**  
○1時間 600円～700円  
(時間帯や曜日による)  
○1時間以内から活動できます。  
○報酬は、利用した人(おねがい会員)が支払います。

**主な支援内容**  
○放課後児童クラブの迎え  
○こども園、保育園の送り迎え  
○小学校、こども園など終了後の一時預かりなど

申込み/市ホームページまたは子育て支援課で申込用紙を取得し、郵送または子育て支援課へ提出。  
**問合せ・申込み**  
子育て支援課 家庭児童相談室 ☎72-9870

遊びにきてね！子育て支援センター

「遊べる場所がない」「子育てのことを相談したい」など気軽にお越しください。皆さんの子育てを応援します！

支援センター名称 (実施場所)	実施時間
のびのび広場 (修善寺保育園)	9時～15時
わんぱく広場 (修善寺東こども園)	9時30分～11時30分
すいすい (認定こども園あゆのさと)	9時～15時
にこにこフロア (土肥こども園)	9時～11時30分
いないいないばあ (あまぎ認定こども園)	9時30分～15時
ちびっこサロンわらば (原保子育て支援センター)	9時30分～14時30分
ひよこくらぶ (なかいず認定こども園)	9時～12時 13時～15時
あいあいキッズ (天城湯ヶ島支所)	9時～15時30分 第2・4土曜日10時30分～15時30分

■園庭開放

実施場所	実施日	実施時間
熊坂こども園	毎週水曜日	9時30分～11時30分

「伊豆市子育てモバイル」を活用していますか？各支援センターの情報や伊豆市の子育て情報を掲載しています。QRコードからぜひ登録してください！

実施日/月曜日～金曜日  
※詳細は、支援センターにお問い合わせください。

▲登録はこちらから

子育て支援課からの **お知らせ**  
児童扶養手当支払いのお知らせ 児童扶養手当7月期定時払い(令和6年5月～6月分)は、7月11日(木)に指定の口座に振り込みます。

今月の

行ってみよう! 撮ってみよう!

『#伊豆市いいね』

SNS (Instagram・フェイスブック) でハッシュタグ『#伊豆市いいね』をつけて投稿しよう!



投稿はこちらからご覧ください

夏季限定の川遊びスポット

# みずこいどりひろば 水恋鳥広場

天城の清流で心ゆくまで  
楽しむ川遊び



天城の自然に囲まれた本谷川に面しており、川遊びを存分に楽しみながら、バーベキューなども楽しめる施設です。

### ポイント

- 従業員が見回りをしているので、安全に川遊びを楽しめます。
- 自分で捕まえたマスを調理して食べることができます。(バーベキューサイトでは、網や包丁のレンタルもできます。)



▲ 手作りの小川 (期間限定でマスのつかみ取りができます)



▲ マスの塩焼き

- 営業期間** 7月13日(土)～9月1日(日)  
※7月15日(月)～19日(金)  
8月26日(月)～30日(金)は除く
- 営業時間** 10時～15時
- 入場料** 無料
- 問合せ** 伊豆市観光協会天城支部  
0558-85-1056

## Izu you Connector

さまざまな移住先候補から決めた伊豆市  
この地をもっと元気に笑顔にしたい

佐藤直樹さん、暖加さんご夫婦。結婚後、移住について考え始め1年掛けてさまざまな移住候補地を訪れましたが、なかなか良い場所が見つからず「これで最後にしよう」と訪れたのが伊豆市。

自然、食べ物、人の温かさ、文化に惹き付けられ、「ここに住みたい」と意見が合致し伊豆市に移住されました。移住して間もなく、虫や動物に驚かされたそうですが、今ではクモやヤモリに愛称をつけて話しかけるまでになつたそうです。

「将来は、自家菜園やヨガスタジオを併設した宿泊施設を運営したい」と展望を語ってくれました。

会社員、起業準備中

佐藤直樹さん 暖加さん  
SATO NAOKI, HARUKA



▲ 日光を浴びながらヨガ

▲ 自家菜園にもチャレンジ

### Izu you Connector とは

伊豆市 (Izu) と移住希望者 (You) をつなぐ (Connect) 先輩移住者チーム。伊豆市への移住・定住を目的に、移住希望者や移住者に対しリアルな暮らしの情報発信、相談を行ないます。

